

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 3 年度)

施設の名称	東大阪市立ウィルチェアスポーツコート	指定期間	2 年度～ 21 年度
施設所管課	都市魅力産業スポーツ部 スポーツビジネス戦略課	指定の方法	複数施設を一括指定管理
設置目的	障害の有無や年齢、性別にかかわらず誰もが共にウィルチェア(車いす)スポーツをはじめとするスポーツ及びレクリエーションを楽しむ機会を創出するとともに、ウィルチェアスポーツの振興及び普及を図る。		
施設内容・業務内容等	各種ウィルチェアスポーツの他、バスケットボールやテニス、レクリエーション等幅広い目的で利用できる屋外型コート。その利用者対応や施設を良好な状態に管理する。		
指定管理者	東大阪花園活性化マネジメント共同体	連絡先	072-961-3668
人員体制	正規職員 3 人	パート・アルバイト 1 人	その他 0 人

2 管理運営状況等

年度		実績						今年度(予算)		次年度(見込)	
		平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
管理形態							指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数							73	365	365	365	365
指定管理委託料(千円)							3,000	9,000	9,000	9,000	9,000
利用状況	1 年間利用者数(人)						400	補足説明	令和2年度の年間利用者数は1月の試行の際の人数と2月1日以降の人数を記載。 令和3年4月25日から令和3年6月20日までの期間緊急事態宣言発令に伴い休館。		
	2							補足説明			
	3							補足説明			

※ 令和3年1月18日より指定管理者制度を導入。令和3年2月1日より供用開始。

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示): S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、

B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。

「最終評価」(任意決定): 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点		施設担当課のモニタリング	
		個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点	施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	S	施設の設置目的が達成するよう運営され、市民の安全の確保が図られている。
B 管理・運営能力	人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	S	快適な施設利用ができるよう適切に管理、運営されている。
C サービス	平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S	継続利用者と新規利用者の間に不平等が生まれないよう考えて調整されていて、今後利用者が増えていった際におこるトラブルを想定して解決策の確認を市に対してとっている。
D 市民視点	市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	B	供用開始から日も浅く、利用者もまだ多くない状況。今後利用者が増えていく中で、実際に利用してみて上がってきた市民の声を反映できる用意をしておいていただきたい。
E 効果・効率性	施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	A	コロナ禍で人を集めることが難しい状況の中で、感染対策を万全にしつつ稼働状況を上げていく工夫が必要となる。
F 法令等遵守	法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしている。
課題への対応 今後の取組		最終評価 (任意設定) A	今後利用者の声を反映していくための準備や、コロナ禍でも施設の利用を促進するための工夫した案をもらっており、課題への対応はこれから充分に行われていくものと考えている。